

3学期始業式・校長挨拶

全校生徒のみなさん、新年あけましておめでとうございます。

今年は寅歳の中でも壬寅（みずのえのとら）歳です。この寅はやさしいトラだと言われています。今年は、人々の周囲へのやさしさや私たちの身の周りの環境のやさしさを感じることでできる年になることを祈ります。

まずは、昨年12月16日の「エル・プロジェクト（真道ゴーさん）講演会」についてですが、生徒のみなさんの熱心な視聴態度と、司会の人呼びかけにこたえ、質疑応答での双方向のやりとりの場面が見られたことが何よりうれしかったです。係として担当してくれた各学年の生徒のみなさんも、よくやってくれました。感謝しています。冬休み中に、全員の感想に目を通させてもらいましたが、

- ・自分のことを振り返っている
- ・自分に置き換えて考えている
- ・表面的な言葉ではなく深いところで考えている
- ・真道さんの感性と聞き手であるみなさんの感性が共鳴している
- ・心の中で対話（自己内対話）ができています、

それらのことを感じる感想がたいへん多かったです。予想以上によく聴いてくれていたことがわかります。みなさんのよさがそこに表れているのだと思います。

近いうちに真道さんに送り届けます。質問も届けたいと思います。あれで終わりではなく、あの日が始まりで、続きがあるとみんなも考えてくれていることでしょう。

一人一人にかけていただいた学校生活へのエール、人生へのエールを大切に、できることを見つけましょう。「一」を大切に。ゼロに何をかけてもゼロのままですが、「一」は全てのもとです。「1回やってみる」「1歩前に進んでみる」「1ページ読んでみる」「1時間課題に取り組む」「・・・・・・」そこからいろいろと発展していけます。「一」を大切にしていってください。

2番目に、3学期は学級・学年の集大成、しめくくりの大事な時期を迎えるということです。冬休み前とは違う年明けの状態ですので、感染予防対策を緩めることはできません。手綱を引き締めて、予防対策を徹底しましょう。長期化してしんどいですが、3学期という大事な山をみんなで乗り越えていきましょう。そして、学級・学年の目標に向かって、目的意識をもって、切磋琢磨し合う集団であるよう、一人一人力を発揮してくれることを期待しています。

3番目に、学習面ですが、3学期は1回しか定期テストがありません。平常点の割合が、一層高くなるはずですが、課題をやらずに放っておくことがないように、日々の課題を出し切る、そのことを約束してほしいのです。それが学校全体としての基礎固めになると考えて、みんなで高まっていきましょう。

3年生のみなさん、冬休みはたいへんだったことしょう。日数が少なくなってきていますが、あれもこれもと思ったら焦りの気持ちが起こるだけです。焦ると空回りします。

「一点突破」、一つのことに集中する、過去問題なら過去問題に、苦手分野なら苦手分野のみに、これと決めた問題集・参考書ならその1冊に、何時からはこれをやると決めて、そのことに集中しましょう。まずは、13日の学力診断テストの準備に取り組んでいきましょう。学校全体で、3年生のみなさんのことを応援しています。

それでは、少し長くなりましたが、これで、3学期初めの挨拶を閉じます。

(2022. 1. 7.)